

10月19日(火)公示、

投票日は**10月31日(日)**予定です。

18歳から  
投票でき  
ます

# 衆議院議員総選挙 および最高裁判所裁判官国民審査

衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査が、10月31日(日)に行われます。選挙は政治に参加するもっとも良い機会です。忘れず投票しましょう。

## ▶投票できる人は、平成15年11月1日までに生まれた人

投票できる人は、平成15年11月1日までに生まれた人で、日野町に住所がある人です。ただし、転入した人は、令和3年7月18日までに転入届を済ませている必要があります。

## ▶投票所入場券を忘れずに持参してください

投票に行くときは、あらかじめ送付された投票所入場券をご持参ください。なお、入場券が届かない場合や、なくしてしまった場合でも選挙人名簿に登録されていれば投票できますので、投票所の受付に申し出てください。

## ▶期日前投票は10月30日(土)まで(投票所:山村開発センター大集会室)

期日前投票は、10月30日(土)まで行っています。投票日に仕事や旅行などで投票区を離れる予定のある人は、期日前投票をしておきましょう。

また、新型コロナウイルス感染症対策のため、

①積極的に期日前投票を利用し、体調が良いときに早めに投票を済ませましょう。

②投票所入場券裏面の宣誓書は、あらかじめ記入してから入場してください。

③マスクを着用して来場してください。

【衆議院議員総選挙】 10月20日(水)から10月30日(土)まで

【裁判官国民審査】 10月20日(水)から10月30日(土)まで

【期日前投票場所】 日野町山村開発センター1階 大集会室

【期日前投票時間】 午前8時30分から午後8時まで

## ▶不在者投票について

日野町に住所がありながら、日野町以外の市町村に滞在中の人や、指定病院、老人ホームに入院・入所している人は、従来どおり「不在者投票」ができますので、詳しくは、町選挙管理委員会(役場総務課内)までお問い合わせください。

## ▶投票所は、町内9カ所です

投票区名	投票所施設名	投票区内の地区名	投票時間
第1投票区	町公民館	黒坂1～7区、下黒坂、根妻、下菅、中菅、中菅中央、近江・畑、小河内、布瀬谷	午前7時～午後7時
第2投票区	久住集会所	久住	午前7時～午後5時
第3投票区	菅福公会堂	下上菅、中上菅、上上菅、諏訪、井ノ原、漆原、下福長	午前7時～午後6時
第4投票区	奥渡公民館	榎市、小原、別所	午前7時～午後6時
第5投票区	老人憩の家	津地、安原、下榎1・2区、上本郷、下本郷	午前7時～午後7時
第6投票区	山村開発センター	根雨1～6区、三谷1・2区、貝原、高尾、舟場、野田	午前7時～午後7時
第7投票区	金持公民館	後谷、金持	午前7時～午後6時
第8投票区	板井原公民館	板井原	午前7時～午後5時
第9投票区	真住公民館 (旧町青年の家)	濁谷、門谷、秋縄、三土	午前7時～午後6時

【問合せ】町選挙管理委員会(役場総務課内) 電話 72-0331



## 防災意識を風化させないために

### 全町一斉防災訓練



避難所の物資保管場所の確認

町では、鳥取県西部地震の教訓を生かし、一人一人の防災意識の高揚を図るため、10月3日、全町一斉防災訓練を行いました。

今回は、台風接近に伴い町内に土砂災害の危険が高まったと想定。防災無線を使い、町が発令する警戒レベルや避難情報、住民がとるべき行動などについて説明を行いながら、玄関先までの避難を呼びかけました。

全町一斉防災訓練は、1年に1回ですが、日ごろから災害に備えておくことが大切です。住民の皆さんは日野町防災マップを活用し、普段からできる防災対策をしておきましょう。

## 教育×地域を考える

### 日野高校魅力向上推進協議会シンポジウム



オンラインで講演や発表を視聴

9月11日、日野高校魅力向上推進協議会・日野郡ふるさと教育推進協議会協働シンポジウムが行われました。

今回は新型コロナウイルス対策のためオンラインで開催され、約100人が参加しました。大正大学地域創生学部の浦崎太郎教授が「高校教育改革最前線」と題し講演を行ったほか、日野高校など3つの高校が、地域と連携・協働した取り組みを発表しました。

また、「教育×地域」をテーマに参加者同士でディスカッションが行われ、地域と学校が共に歩むために何が必要かなどを話し合いました。

## 実りの秋。収穫の季節

### 町内の小学生と日野高校生が合同稲刈り



すくすく育った稲穂を手際よく収穫

9月16日、日野高校黒坂施設で、町内の小学校と日野高校の合同稲刈りが行われました。

当日は、根雨小学校と黒坂小学校の5年生、日野高校アグリライフ系列の2年生4人が参加。小学生と高校生が交流し、一緒に体験することで、お互いに学び合い成長することを目的としています。

さわやかな秋晴れの下、児童生徒たちは汗を流しながら、コシヒカリの稲穂を収穫。お互い協力しながら、真剣な表情で稲を刈り取っていました。

## 笑顔いっぱいサツマイモ収穫

### 黒坂小学校と日野高校生がサツマイモ収穫交流



「おっけい！」立派に育ったサツマイモ

日野高校黒坂施設の交流畑で、9月30日、黒坂小学校の1・2年生と日野高校アグリライフ系列の2年生が、サツマイモ収穫交流を行いました。

高校生がスコップで畑を掘り起こし、小学生がサツマイモを引っっこ抜き、お互い協力しながら収穫。「紅はるか」や「パープルスイートロード」など、4種類のサツマイモが収穫されました。

児童たちは、想像以上に大きなサツマイモに目を輝かせながら、次々と掘り起こしていききました。